

照陽の家だより

〒683-0812
米子市角盤町3-124-3
TEL 0859-21-8151

ひなたぼっこ保育園 休園のお知らせ

日頃より鳥取ふれあい共生ホーム照陽の家にご協力、ご支援を頂き誠に有難うございます。2年前から発生した新型コロナウイルス感染症はいまだ収束することなく、また昨年からは園児や低年齢の児童の感染が益々拡大していく状況に鑑み、共生ホーム内のひなたぼっこ保育園をしばらく休園することを決意致しました。私共にとりましてまさに苦渋の決断です。照陽の家はもともと大きな屋根の下の大家族のイメージをもとに設計したものであり構造上の観点からゾーンを完全に分ける事は難しくこの1年、看護・介護職員並びに保育職員は細心の感染対策を講じながら業務の継続に努力して参りました。宅幼老所とも言われる共生ホームの場に集う高齢者、園児たちはそれぞれが自然な形で互いを気遣い支え合う事で良い活性化効果を挙げてきましたがコロナ禍での交流はいつまでたっても困難であり共生ホームの日々の暮らしがあまりにも掛け離れたものとなるため上記決断に至ったものです。

令和4年4月より看護小規模多機能型居宅介護 照陽の家のみの高齢者複合施設として運営して参ります。何卒ご理解頂き続いでのご協力を心からお願い申し上げます。

運営法人(有)ケアサービス米子 代表取締役 三代充夫
鳥取ふれあい共生ホーム 照陽の家 施設長 三代富士子

ひな祭り

『ふたりならんですましがお』ひなたぼっこの可愛らしい変わり雛を見ると、春の訪れを感じます(*^-へ^-*)。絵本を読んでもらったり、歌を歌ったりした後は白酒代わりにカルピスとひなあられをいただき、給食も特別メニューで子どもたちは大喜び!『なによりうれしいひなまつり』となりました。



美味しく頂きました。

小川先生による雛人形作り



照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。

外出支援 春を感じる体験



ひなたぼっこ卒園式



R3年度
卒園式

寂しくなるね

入場

リモートによる参加



利用者様スタッフでハン
ドベルの演奏プレゼント